

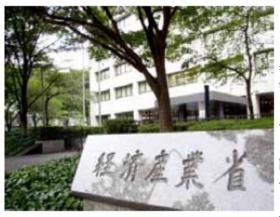
# JARA NEW

JAPAN AUTOMOBILE RECYCLE NETWORK NEWS

Vol. 78 AUGUST 2014

http://www.jara.co.jp

Tokyo Head Office: Shinwa Bldg. 1-2-2-7F Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo, JAPAN 103-0027 Phone: +81 3 3548 3010 / Fax: +81 3 3231 4690



## 経産省 補修用リサイクル部品 の規格策定で研究会を 開催

経済産業省は15日、「自動車補 修用リサイクル部品の規格策定に 関する研究会」の第5回目を開催し た。これまで4回行われてきたが、 各議題における項目で、一定の方 向性を示し、部品規格統一に向け て共通化を目指すことで一致し

同研究会は自動車リサイクル部 品の普及に向けて、消費者が製品 情報をわかるような規格の策定を 目指そうというもの。有識者や業 界関係者、自動車リサイクル関連 団体などが委員として参加し、オ ブザーバーにも相当省庁の職員な どが同席した。

今回の会議では、 「リユース部

品、リビルト部品の範囲」、 「信頼性等の担保の在り方」、 「識別・表示の在り方」、「情 報提供の在り方」などについて 討議。部品の信頼性を担保する ために規格化を行う運営組織 や、具体的な規格体系について も検討していくことを示した。 課題として、補修車両の年式、 仕様にあった部品が確実に特定 できる検索方法の開発や、海外 輸出する部品の信頼性確保など

が上がる。

同研究会は、今後各項目につい ての具体的な議論を展開してい く。ただ、一部からは「現状、部 品の信頼感を持ってやっている」 といった声も出ており、具体的討 議は慎重に進める必要性が生じて いる。

日刊自動車新聞(14.7.24)

ヨタ白川郷自然學校」とした。16 社から30人が参加し、それぞれの 立場から近況報告などを行った。

今回は「使用済み自動車の今後 の発生予測や市場について」と題 し、トヨタ自動車担当者による講 演会も実施した。使用済み自動車 の発生予測の詳細な計算方法や、 2014年度の予測発生数などを説明 した。担当者は「今後廃車引き取 り台数が急激に増えることはなさ そうだが、反対に大きく落ち込む こともないのではないか。年間340 万台で推移するのではないかと予 測している」と話した。

その後、オーナーと実務者にわ かれ、会議を実施。オーナーらは 直近の経営環境や各社での取り組 みを報告し、意見交換を行った。

日刊自動車新聞(14.7.17)

## 岐阜 白川郷で合同研修 JARAグループ 中部関西ブロック

自動車リサイクル部品流通の JARA(北島宗尚社長)は5日、岐 阜県白川村の研修施設で「JARAグ ループ中部関西ブロック ナー・実務者合同例会」を開催し た。今回はトヨタ自動車環境部の 担当者を招き、講演会を実施した ほか、会場もトヨタ自動車の「ト





http://www.jara.co.jp/



### NPO法人全日本自動車リサイクル事業連合よりお知らせ:

## 第8回 自動車リサイクラーズ世界国際会議2014が釧路にて開催!



NPO法人全日本自動車リサイクル事業連合 副理事長 髙橋 敏 (株式会社 髙橋商会 代表取締役)

第8回IRT会議が北海道釧路でおこなわれることは、自動車リサイクル業者の一人として大変うれしく思うと同時に、日本の自動車リサイクル業界を代表していることの重大さも感じております。IRT会議開催は、日本自動車リサイクルシステムの全国統一標準の促進に繋がる会議になればと思っている一人で、たくさんの方々に参列していただきたいと思います。

今思えば我々は、業界の先輩であるアメリカやヨーロッパそしてアジアなどの視察を繰り返し、試行錯誤した結果、今日の日本自動車リサイクルシステムの形成促進の加速に繋がったと思います。最初は1~2か国・数社で行われた会議も今は毎年行なわれ多くの参加者・参加国を排出しています。IRT会議は各国事事リサイクル業界の現状の発表の場となり多くの事業が出され業界や国を超え交流を深めています。その中で自国に合った事案を持ち帰り試行錯誤し自国業界の発展に貢献していただければ、さらにIRT会議の意義と継続に繋がると信じます。今回の会議も、自動車リサイクル業界を創ってこられました同士、組織、団体から賛同をいただき多くの出席を賜り、大成功でのもとに終えていきたいと思います。

#### [開催概要]

第8回 自動車リサイクラーズ国際会議(IRT)2014釧路

日時:2014年10月1日(水)~4日(土)

場所:釧路プリンスホテル

〒085-8581 北海道釧路市幸町7-1

TEL: 0154-31-1111

主催:NPO法人全日本自動車リサイクル事業連合

●詳細・お申込みについて: http://irt2014.kushiro.jp/

## IRT会議2014協賛企業·団体募集中

#### 協賛:

①一般協賛金1口1万円(ガイドブック協賛企業団体-覧に社名掲載)

②ガイドブック広告協賛金 (1ページ-15万円、1/2ページ-8万円)

#### お問合せ先:

IRT運営事務局(担当者 山口・加藤)

TEL: 03-3548-8330 (英語対応)

FAX: 03-3548-8338

E-mail: irt2014@npo-jara.org

\*当法人は、解体事業者が国際的に連携し、地球規模で自動車リサイクルと廃車適正処理の推進を図り、地球環境保全に貢献する目的のために2004年に設立されたNPO団体です。











#### Go Go Japan Industry (M) Sdn Bhd

Lot 15, Jalan 4/32A,

Mukim Batu Industrial Area, 6½ Mile Off Jalan Kepong 52000 Kuala Lumpur, Malaysia.

Tel: 03-62415258 Fax: 03-62415285



高品質 High Quality 品质高超





低価格 Resonable Price 价格合理



迅速なデリバリー Speedy Delivery 交货迅速



優れたサービス Excellent Service 服务卓越













For Enquiry, Please Contact / 询问洽购,请联络: 03-6241 5258

#### < Parts Supplying Fully Back Up by HIDA TEC Japan >



Tel : 025-539-1515 Email: narc-2001@helen.ocn.ne.jp

Tel: 025-274-1516 Email: narc-2004@ace.ocn.ne.jp



KAETSU Branch

JOUETSU Branch